

部局名	生涯学習部	所属名	八千代台東南公共センター	所属長名	伊藤 英久	電 話	485-6611
-----	-------	-----	--------------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3467		事務事業名称	八千代台東南公共センター運営事業					短縮コード	経常	3467	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	八千代台東南公共センター費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等	地方自治法，八千代市八千代台東南公共センターの設置及び管理に関する条例，八千代市八千代台東南公共センターの設置及び管理に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
○事業概要 ①市民のコミュニティ活動の推進のための会場の提供。 ②施設を利用しての教養の向上及び社会教育の振興に寄与する事業の開催。 ○事業を開始したきっかけ 市民のコミュニティ活動の推進，教養の向上及び社会教育の振興を図るため，平成元年より開始。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして					
○高齢化が進んでいる。 ○新たな利用者が増えつつある。 ○外国人が増加している。 ○公共施設予約案内システムの導入。						大項目（節）	05	文化					
						中 項 目	01	市民文化					
						小項目（施策）	01	文化活動の推進					
						細 項 目	02	文化活動の機会の充実					
実施計画の計画事業													
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間	～			計 画 事 業 費	千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	○一般市民									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： ○利用者に有料でホールを提供 ○主催事業（川柳講座）を開催									
	※平成23年度に計画していること： ○利用者に有料でホールを提供 ○主催事業（川柳講座）を開催									
意図 （何を狙っているのか）	○市民文化・芸術・その他の市民活動が活発となる。									
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外									
区 分					単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	一般市民	人	192, 570	196, 000	193, 274	196, 400			
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	施設利用件数	件	434	425	418	434			
	指標 2	施設利用人数	人	15, 796	15, 440	16, 190	15, 780			
	指標 3	施設使用料	円	2, 367, 434	2, 316, 000	2, 238, 636	2, 367, 000			
成果指標	指標 1	実利用日数／利用可能日数	%	84. 3	82. 2	77. 6	82. 4			
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード		3467	事務事業名称	八千代台東南公共センター運営事業			所属名	八千代台東南公共センター
			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	210	264	199	276	
		その他	千円	26	0	25	0	
	主な事業費の内訳			消耗品費50千円，印刷製本費0千円，通信運搬費187千円	消耗品費38千円，印刷製本費59千円，通信運搬費167千円	消耗品費38千円，印刷製本費0千円，通信運搬費186千円	消耗品費63千円，通信運搬費213千円	
人件費 (B)			千円	4, 362. 6	4, 304. 2	4, 304. 2	4, 304. 2	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	4, 598. 6	4, 568. 2	4, 528. 2	4, 580. 2	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	上位の施策である，「文化活動の推進」を図るために事業を進めているので結びついている。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	「文化活動の推進」及び「文化活動の機会の充実」については、現状では所期目的を達成していない。いずれも、必要な施策であり実施していく予定で、その内容について今後も検討していく。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	公民館，男女共同参画センター及び商工会議所との複合施設であり，社会教育の振興を図る目的から，一体的事業運営が必要であるため。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	一般市民を対象に、市民文化や芸術・市民の活動が活発になるよう支援しつつホールを提供している。従って，「対象・意図」の設定は現状のままである。					
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	現在，情報管理課が主体となり施設の予約システム導入に向け，費用対効果を考慮しながら検討中であるが現時点では可能性がない。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法				実施主体 (所管部署)		
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						

コード	3467	事務事業名称	八千代台東南公共センター運営事業				所属名	八千代台東南公共センター
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			○市民文化・芸術・その他の市民活動を推進するため、公共センター運営事業を継続して行う。 ○予約システム導入に向け、費用対効果を考慮しながら、情報管理課及び関係機関と検討していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業目的である「文化活動の推進」及び「文化活動の機会の充実」を推進するため、主催事業を実施し、市民文化の向上を図る。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
低 下	☐		☐	☐				

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
○利用区分の細分化。 ○使用料の見直し。									

所属長コメント	市民の社会教育・教養・コミュニティ活動の場として利用が高い。また、文化活動を推進する事業として「川柳講座」を実施する。今後、文化事業を中心とした主催事業を行っていきたい。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									